カトリーヌ10世
Catherine X
Profile グローバル化が進む
社交界事情にも通じる。
密かな趣味は人間観察とコスプレ。
好きな飲み物はモンラッシェ。
日本ではほとんど
知られていない、ある小国の
女王とのウワサも?!

Theme

ほめの極意

05 Lifestyle

男たちよ目覚めなさい

イラスト／ユリコフ・カワヒロ

モテるあなたにとって、もしかしたら、ほめることは超得意技なのかもしれません。あちらでドレスをほめたと思えばこちらで笑顔をほめ、昨日はギャグのセンスをほめたと思えば今日は髪型をほめる。とにかく女性はほめておけば機嫌がいい、もしくは良くなると信じてほめてほめてほめまくる。

まあ、人生の真実なんてありのままに持ち出されても面倒なだけですから、心の中では「ダサイ靴だ」と思ったとしても「ユニークでチャーミングな靴ですね！」と言い換えればよいだけのことで、それが紳士のマナーというものでしょう。一方女性のほうもそんなことは百も承知なので、「ありがとう」という言葉で適当に流しています。そもそも、この透明化されたSNS時代において、歯の浮くようなほめ言葉を四方八方の女性にふりまいている「ほめ魔」男の振る舞いなど、とっくにばれて軽蔑されています。

であるがゆえに、モテる女性の多くは、よくほめる男を近くに置いていません。美辞麗句でほめられることに飽き飽きしているということもありますが、真実のないほめ言葉でいい気になるバカだと世間から思われたくないということもあるでしょう。

こういう女性は、むしろぞんざいに、悪口っぽい言葉でツッコミを入れてくる男を気に入り、心を開きます。誰もが認める超美人の友人は、「おまえさあ、左斜め下の角度から見るとブスっぽいよなあ」と平然と言う男を可愛がり、取り巻きのひとりにしています。こういう男に「本当のこと」を言ってもらえるのが新鮮で楽しいということもありますが、「自分への悪口も言う正直者と親しくしていることで、世間に対して「うぬぼれていない、きっぷのいい女」をアピールできるというメリットもありますね。

こういうタイプの男はモテる女性の心理をそこまで理解して、「正直者風」の戦略をとり振る舞っているわけです。「ほめ魔」よりも頭が良くて度胸がないとできない、一段高度なワザ。とはいえ、正直者風くんは、取り巻きのひとりには不可欠だけど、本命になる確率も低い。いかにも心の底からため息とともに漏れ出たような、10年に一度あるかどうかというレアなほめ言葉は、やはり必殺の威力があります。どっちなんだ、いずれにせよ、モテる女性をほめすぎることには一利もないという真実に「目覚めなさい」。各種テクニックを使い分けられるよう、いっそう話術に磨きをかけてくださいね。

できるか問題

ットする方法はありますよ。